

宇部市水道事業業務状況報告書

平成29年度下期分

平成 29 年 10 月 1 日 から

平成 30 年 3 月 31 日 まで

1 業務の概況

平成29年度下期の給水量は10,268,459^m³、有収水量は9,200,047^m³でした。

下期の建設改良事業につきましては、地震等の災害対策として主要配水管の耐震化を図る基幹管路整備工事、老朽管更新工事、浄水施設の老朽化対策として広瀬浄水場電気計装設備更新工事などに取り組みました。

(1) 給水戸数、人口、普及率 (平成30年3月31日)

区 分	行政区域内 (A)	給水区域内 (B)	給 水 (C)	普 及 率 (%)	
				(C)／(A)	(C)／(B)
戸 数 (戸)	73,259	73,119	72,800	99.4	99.6
人 口 (人)	165,961	165,666	164,892	99.4	99.5

(2) 給水状況 (平成30年3月31日)

区 分	29年度予算 (A)	29年度実績 (B)	下期分実績 (C)	執 行 率 (%)	
				(B)／(A)	(C)／(A)
給水量 (m ³)	20,331,000	20,704,463	10,268,459	101.8	50.5
有収水量 (m ³)	18,632,000	18,561,081	9,200,047	99.6	49.4
一日平均 給水量 (m ³)	55,701	56,725	56,420	—	—
有収率 (%)	91.6	89.6	—	—	—

(3) 口径別使用状況 (平成30年3月31日)

区 分	13 ～ 25 mm	30 ～ 75 mm	100 ～ 250 mm	そ の 他	合 計
水 量 (m ³)	6,764,109	1,444,680	759,777	231,481	9,200,047
構成比率(%)	73.5	15.7	8.3	2.5	100.0
水道料金(円)	1,187,053,184	414,905,749	229,452,449	35,058,519	1,866,469,901
構成比率(%)	63.6	22.2	12.3	1.9	100.0

(注)消費税及び地方消費税込

2 経理の状況

(1) 予算の執行状況

イ 収益的収入及び支出

収入

款	項	目	29年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	29年度 決算額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
水道事業 収入			4,120,320	2,086,328	50.6	4,137,788	100.4
	営業収益		3,829,149	1,918,544	50.1	3,844,676	100.4
		給水収益	3,733,971	1,866,470	50.0	3,758,162	100.6
		施設整備 金納付金	61,096	26,783	43.8	59,597	97.5
		負担金	31,881	24,030	75.4	24,500	76.8
		その他 営業収益	2,201	1,261	57.3	2,417	109.8
	営業外収益		291,139	167,784	57.6	292,991	100.6
		受取利息 及び配当金	2,187	2,148	98.2	2,186	100.0
		受託手数料	132,618	66,625	50.2	132,770	100.1
		他会計 補助金	36,719	36,718	100.0	36,718	100.0
		工事負担金	1,155	1,161	100.5	1,161	100.5
		長期前受金	112,409	56,361	50.1	112,679	100.2
		雑収益	6,051	4,771	78.8	7,477	123.6
	特別利益		32	0	0.0	121	378.1
		過年度損 益修正益	32	0	0.0	121	378.1
収入計			4,120,320	2,086,328	50.6	4,137,788	100.4

(注) 消費税及び地方消費税込

支 出

款	項	目	29年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	29年度 決算額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
水道事業 費	営業費用		3,390,073	1,923,288	56.7	3,310,963	97.7
			3,073,971	1,699,779	55.3	2,995,348	97.4
		原 浄 水 費	772,013	467,679	60.6	756,763	98.0
		配 水 費	128,923	79,623	61.8	116,667	90.5
		給 水 費	190,967	105,283	55.1	177,040	92.7
		漏水防止費	105,660	64,725	61.3	104,391	98.8
		業 務 費	307,608	175,155	56.9	305,038	99.2
		総 係 費	480,978	256,328	53.3	451,727	93.9
		減価償却費	1,034,393	513,521	49.6	1,034,286	100.0
		資産減耗費	53,428	37,464	70.1	49,435	92.5
		そ の 他 営 業 費 用	1	1	100.0	1	100.0
		営業外費用	314,602	223,191	70.9	314,600	100.0
		支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	174,378	83,366	47.8	174,378	100.0
		基金積立金	18,692	18,692	100.0	18,692	100.0
		雑 支 出	1,387	989	71.3	1,386	99.9
	消費税及び 地方消費税	120,145	120,144	100.0	120,144	100.0	

款	項	目	29年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	29年度 決算額(C)	執行率 (C)/(A)
	特別損失		1,500	318	21.2	1,015	67.7
		過年度損益 修正損	1,500	318	21.2	1,015	67.7
	予備費		0	0	0.0	0	0.0
		予備費	0	0	0.0	0	0.0
支出計			3,390,073	1,923,288	56.7	3,310,963	97.7

(注)消費税及び地方消費税込

ロ 資本的収入及び支出
収 入

款	項	目	29年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	29年度 決算額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
資本的収入			958,001	892,683	93.2	958,258	100.0
	企業債		830,000	770,000	92.8	830,000	100.0
		建設企業債	830,000	770,000	92.8	830,000	100.0
	工事負担金		16,079	14,552	90.5	16,362	101.8
		工事負担金	16,079	14,552	90.5	16,362	101.8
	消火栓 負担金		10,356	6,566	63.4	10,331	99.8
		消火栓負担金	10,356	6,566	63.4	10,331	99.8
	他会計 補助金		101,566	101,565	100.0	101,565	100.0
		一般会計 補助金	96,760	96,759	100.0	96,759	100.0
		一般会計 出資金	4,806	4,806	100.0	4,806	100.0
収入計			958,001	892,683	93.2	958,258	100.0

(注)消費税及び地方消費税込

※ 平成28年度繰越事業に充当する財源は、企業債、工事負担金及び消火栓負担金に含まれています。
平成30年度への繰越額 41,336千円は、平成29年度予算額から除いています。

支 出

款	項	目	29年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	29年度 決算額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
資本的支出			2,666,929	1,895,487	71.1	2,649,527	99.3
	建設改良費		1,518,244	1,318,085	86.8	1,500,843	98.9
		原 浄 水 施 設 費	499,746	480,555	96.2	499,133	99.9
		配水施設費	834,952	741,830	88.8	822,155	98.5
		営業施設費	987	0	0.0	986	99.9
		事 務 費	100,926	50,766	50.3	99,848	98.9
		諸 施 設 費	61,159	26,133	42.7	59,920	98.0
		改 良 工 事 負 担 金	20,474	18,801	91.8	18,801	91.8
	企 業 債 償 還 金		1,148,685	577,402	50.3	1,148,684	100.0
		企 業 債 償 還 金	1,148,685	577,402	50.3	1,148,684	100.0
支 出 計			2,666,929	1,895,487	71.1	2,649,527	99.3

(注)消費税及び地方消費税込

※ 平成28年度からの繰越事業分は、原浄水施設費及び配水施設費に含まれています。
平成30年度への繰越事業費 174,250千円は、平成29年度予算額から除いています。

(2)財務諸表

イ 損益計算書

(平成29年10月1日から平成30年3月31日まで)

営業外費用			
103,139 千円			
5.3 %			
	営業費用	営業収益	
	1,658,157 千円	1,777,701 千円	
	85.5 %	91.6 %	
特別損失			営業外収益
295 千円			162,797 千円
0.0 %			8.4 %
当期純利益			特別利益
178,907 千円			0 千円
9.2 %			0.0 %

(注) 消費税及び地方消費税抜

ロ 貸借対照表

(平成30年3月31日)

	固定負債	流動負債	
	9,782,884 千円	1,843,170 千円	
	28.7 %	5.4 %	
	固定資産	繰延収益	
	29,489,506 千円	2,599,842 千円	
	86.6 %	7.7 %	
流動資産	資本金	剰余金	
4,568,892 千円	16,146,276 千円	3,686,226 千円	
13.4 %	47.4 %	10.8 %	

※当年度純利益は 717,324 千円

3 平成30年度予算の概況及び経営方針

本市の水道事業は、省エネ型社会への移行や人口の減少により水道料金収入が減少傾向にある中、老朽化した水道施設の更新需要が高まり、財源の確保が大きな課題となっています。

このような経営環境であります。これからも市民生活に重要なライフラインを維持するためにも、災害に強い水道施設へ再構築するとともに、今後の水需要に応じた施設規模へ見直しを進めるなど、より一層、効率的な事業運営を進めることにより、水道事業の使命である安全・安心・安定した水道水の供給に努めます。

平成30年度水道事業会計予算は、業務の予定量として、給水戸数72,856戸、年間給水量20,084千 m^3 を見込み、これらに必要な諸経費及び料金収入等を計上しました。

まず、収益的収支ですが、水道事業収益の4,131,238千円から消費税及び地方消費税分290,149千円を控除し、水道事業費用の3,549,888千円から消費税及び地方消費税分174,427千円を控除した結果、当年度純利益は465,628千円となります。

次に、資本的収支ですが、主な事業としては、安全でおいしい水の管理を徹底するため市内に設置してある残留塩素測定装置の更新や地震等の災害対策として配水管の耐震化を図る管路更新事業などの建設改良費を計上しました。

収入においては、これら支出に対応する財源として、企業債、工事負担金等を計上しました。

その結果、資本的収入894,593千円、資本的支出2,583,290千円となり、差引1,688,697千円の財源不足となる見込みですが、これは、損益勘定留保資金等で補てんすることとしました。